

脳卒中地域連携普及推進強化事業

【目的】

地域で脳卒中等の医療連携の推進を図るためには、かかりつけ医、急性期・回復期・維持期の各医療機関、介護機関の一体化した取り組みと患者・家族が治療・介護・予防に参加できるネットワーク構築が重要である。

脳卒中患者等が満足・安心できる医療・介護サービスの提供を目指し、急性期から回復期・維持期・在宅期への円滑な連携のため開発したもも脳ネット連携パスの活用の促進と、関係機関の連携の強化を図り、脳卒中地域医療連携体制づくりを円滑に効果的に推進する。

事業内容

□ 実務者会議 8回程度

運用会議及び理事会を各4回程度開催し、連携パスの活用や研修会、各事業等について協議する。

□ 評価事業

急性期・回復期・維持期の医療機関を対象に連携パスの運用評価や検証を行う。

□ 連携強化のための研修 2回程度

脳卒中地域医療・介護サービス提供体制の一体化をめざし、在宅医療・介護の関係者等の多職種連携強化と連携パスの普及促進を図るために研修を行う。

市民公開講座

- 日時:平成30年1月14日
- 場所:岡山市民会館

内容

午前:ケアマネージャーを中心に医療職を含めワールドカフェの開催

午後:メイン会場で講演、発症から自宅までの過程をパワーポイントなどを用いて紹介

サブ会場:ブースを募集、健康相談の開催

市民公開講座

メイン会場

講演(20分ほどを2, 3講演、内容は急性期、リハビリ、在宅) **演者募集**

~~一般の方におわかりやすいように症例を提示した紹介(主にパワーポイント)~~

サブ会場

健康相談(医師、薬剤師、栄養士など) **募集**

ブース設置 **募集**

連携強化のための研修

演者募集

- 年内に一度(10-12月ごろ)ケアマネを対象に講演形式で開催したい。(月-金、日中開催)
- 1月14日の午前中にワールドカフェ開催し、ケアマネを中心に行いたい。